

○ 構造設備基準

法：旅館業法
 施行令：旅館業法施行令
 条例：福山市旅館業法施行条例
 要領：旅館業における衛生等管理要領

種別	下宿営業
客室	<input type="checkbox"/> 外気に面して窓を設けること。(条例6条3号) <input type="checkbox"/> 客室前面に空地があるなど衛生上支障がない場合を除き、客室を地階に設けてはならない。また、窓のない客室は設けないこと。(要領Ⅱ第3 1 (2))
玄関 帳場	[適用なし] (適当な規模の玄関、玄関帳場又はフロント類を設けることが望ましい。)
入浴 設備	<input type="checkbox"/> 当該施設に近接して公衆浴場がある場合等、入浴に支障をきたさないと認められる場合を除き、宿泊者の需要を満たすことができる適当な規模の入浴設備を有すること。(施行令1条3項2号) <input type="checkbox"/> 共同用の入浴設備にあっては、次のいずれにも該当すること。(条例2条2号) <ul style="list-style-type: none"> ・脱衣室が付設されていること。 ・浴室の内部が外部から見通せないこと。 [共同の入浴設備の措置基準については別紙のとおり]
洗面 設備	<input type="checkbox"/> 宿泊者の需要を満たせる、適当な規模の洗面設備を有すること。(施行令1条3項3号)
寝具 収納	<input type="checkbox"/> 寝具の収納設備が、適当な場所に設けてあること。(条例2条1号)
便所	<input type="checkbox"/> 適当な数の便所を有すること。(施行令1条3項4号) <input type="checkbox"/> 換気、採光、照明、防臭、昆虫等の防除及び流水式による手洗いの設備を設けること。(条例6条6号)
換気・ 照明等 採光	<input type="checkbox"/> 適当な換気、採光、照明、防湿及び排水の設備を有すること。(施行令1条3項1号) <input type="checkbox"/> 床下には、適当な防湿方法及び換気方法を施すこと。(条例6条1号) <input type="checkbox"/> 客室、廊下、階段等には、十分な換気、採光及び照明の措置を設けること。(条例6条2号)
調理 場	<input type="checkbox"/> 換気、採光及び照明が十分であるとともに、防じん及びねずみ、昆虫等の防除の設備を設けること。(条例6条4号)
遮蔽	[適用なし] (旅館・ホテル営業に準じて設けることが望ましい。)

設置場所	<input type="checkbox"/> 施設の設置場所が、[学校、青少年教育施設、児童福祉施設、図書館、公民館等]の敷地（用途決定した土地を含む）の周囲おおむね100mの区域内においてその設置によって当該施設の清純な環境が著しく阻害されるおそれがないこと。（法3条3項）
外観等	<input type="checkbox"/> 外壁、屋根、広告物及び外観等は、周囲の善良な風俗を害することがないような意匠とし、かつ、周囲の環境に調和する構造設備であること。（要領Ⅱ第39）
給水設備	<input type="checkbox"/> 飲料水を衛生的で十分に供給できる設備を設けること。（要領Ⅱ第39） <input type="checkbox"/> 井戸水など水道水以外の水を飲用に供する場合は、殺菌装置又は浄水設備を備え付けること。（要領Ⅱ第39）

○床面積・有効面積の考え方（内のりで算定すること）

床面積：床の間・押入は除き、踏込・広縁・浴室・トイレを含む。（人が通常立ち入る部分）

有効床面積：床面積から踏込・広縁・浴室・トイレ等を除く。（居室部分）

